

茨城経協

Ibaraki Employers' Association

<http://www.ikk.or.jp> Email info@ikk.or.jp

一般社団法人茨城県経営者協会



茨城経協

CONTENTS

01 寄付講座(茨城キリスト教大学・常磐大学)講演録

- ・「会社に求められる人材と会計事務所の業界」
コンパス・ロイヤーズ会計事務所
代表税理士 井野 武士氏
- ・「循環型社会の形成に向けて」
勝田環境株式会社 代表取締役社長 望月 福男氏
- ・「地域における公共交通の存在意義」
茨城交通株式会社 代表取締役社長 任田 正史氏
- ・「介護業界の現状はピンチ?」
社会福祉法人正和会 理事長 額賀 儀秀氏

05 委員会報告

政策委員会／経営教育委員会／地域関係委員会

07 支部報告

県北地区支部／日立地区支部／水戸地区支部／県西地区支部
古河・坂東地区支部／鹿行地区支部

10 会員PRコーナー

①(株)イイダモールド ②丸真食品(株) ③(株)吉田屋

11 事務局職務分掌、新入局員のお知らせ

12 偏屈爺の甘辛放談②「“自国第一主義”にもの申す」

<茨城新聞社 社史編纂室 小沼 平氏>

13 NPO情報Vol.227 <茨城NPOセンター・コモンズ代表理事 横田 能洋氏>

会社に求められる人材と会計事務所の業界

コンパス・ロイヤーズ会計事務所 代表税理士 井野 武士 氏



会計事務所とは、税理士が運営する事務所であり、個人や中小企業の「税金」にまつわる様々なサポートをする仕事を行っているサービス業です。所得税、法人税、相続税など、ほぼ全ての税金を取り扱います。必要な資格は簿記であり、事務所で働く上では、税理士資格は必ずしも必要ではありません。

会計事務所の仕事は、企業の経理代行、企業の決算書、申告書の作成・提出、相続に関する手続きの代行などです。仕事の魅力は、まず社長に頼られることです。税務・会計の専門家として、社長から様々な要望を受け、それに対するアドバイスなどを行います。つまり、社長のビジネスパートナーという役割を担い、また、多種多様な業種の会社や社長とお会いします。さらに、税金や社会保障等の制度全般を良く理解していることから、転職先が豊富で、経理・総務で重宝されることも魅力であります。

当事務所は、水戸市五軒町にあり、設立して5年が経過し、従業員は12名です。事務所の理念の1つ目は「地域貢献の追求」。私達は、常にお客様の真の利益とは何かを考え行動し、お客様の永続的発展に寄与し、地域そして地域経済の活性化に貢献していくことを理念としております。2つ目は「楽しさの追求」。私達は、スタッフ一人ひとりが信頼できるパートナーとして、人間的に成長し、夢と誇りを持てる楽しい職場づくりを目指しております。3つ目は「サービス業の追求」。私達は、サービス業として、さらに税務・会計のプロフェッショナル集団として、お客様に喜んでいただける情報を提供し続けることも理念であります。今後は、2020年に他県（埼玉・東京）に進出すること、2022年には従業員数を20名にすること、2025年には売上高を現在の3倍に引き上げることを計画しております。

私自身の自己紹介をすると、

埼玉県出身で早稲田大学を卒業しました。卒業後には、東京の損保ジャパン日本興亜に3年半、茨城の会計事務所に3年半勤務した後、コンパス・ロイヤーズ会計事務所を開業しました。その他、茨城県相続相談センター代表、株IBIC代表取締役、（一社）カミスガ・プロジェクト理事にも就任しております。

振り返ると、出生から大学時代は、とにかく貧乏でした。大学時代は、お弁当も買えず、単位や内定も取れず、卒業もできないという初めての挫折を経験しました。また、人生の転機は、大学時代に交通事故で重体になり死線をさまよいました。それらの経験から「いつ死んでも後悔はしない、お金をたくさん稼ぐ」という人生のコンセプトが決まり、まずは、お金に関わる仕事に就きたいとの考えから金融業界を選定し、最終的には会計士を目指しました。

結びになりますが、もし私が大学生活をやり直せるなら、1つには、誰にでも自慢できることを作りたいと思います。例えば、海外ボイスカウト等で海外生活やボランティア活動です。2つには、資格取得で簿記および行政書士などを取得したいと思います。3つには、バイトであり、ホテルや結婚式場で敬語や礼儀などを身に着けておきたいと思います。いずれにしても、自分が本当にやりたいことを良く考えて、学生生活を過ごしてください。

循環型社会の形成に向けて

勝田環境株式会社 代表取締役社長 望月 福男 氏



当社は1961年に個人事業として創業し、1978年に法人化、1986年に株式会社化した会社です。主に一般・産業廃棄物の中間処理業務、収集運搬業務、解体工事、高圧洗浄、ごみの収集運搬事業を行っています。グループ会社として焼却処理施設の株式会社カツタ、バイオマス発電施設のバイオパワー勝田を持つ総合的な環境処理企業です。

当社は「人と自然への思いやりを大切にし、あらゆるニーズにお応えできるサービスを提供し、社会の発展に役立つ企業を目指す」を経営理念として掲げています。世の中が昭和の時代を象徴するような大量生産、大量販売、大量消費、大量廃棄という考え方から、廃棄物の処理、および清掃に関する法律により、廃棄物処理に対する考え方が少しづつ変化し始め、それに伴つ

て数々のリサイクル法が制定されるようになると、可能な限りリサイクルをすることが求められるようになりました。例えば、食品リサイクル法によって食品廃棄物の燃料化、肥料化、飼料化が促進され、配合飼料や養豚用飼料として活用されるといったことです。そういう動きの中で、当社は、木くずのリサイクルにも挑戦し、日量360トンの処理能力を持つリサイクル施設をオープンすることによってバイオマス事業に活かす等の事業展開を行っています。

当社が新卒採用する際に重視することは、まず当社と価値観が同じであることです。そして、それは具体的にどういう人材かと言いますと、①挨拶がキチンと出来る人、②一緒に楽しく仕事を出来る人、③素直な人のことを言います。

新入社員には10日間の社内研修等の他、経営計画書の作成と経営計画発表会の開催、環境整備を通じて、既存社員とのコミュニケーション作りと共に、同様の目線、目的意識を持って行動出来るようになる為のサポートをしています。

さて、環境問題に係る最近のニュースとしては、プラスチックごみの問題はマイクロプラスチックが海洋汚染や海洋生物に悪影響をもたらすとして世界的問題になっていますが、更に今後20年の間に新たな問題として浮上するものとしては、太陽光パネルです。耐久年限を迎える際にはそのリサイクルをどうするかということが重要な課題になることが予想されます。

学生の皆様には、そういう身近な環境問題にどう取り組んでいけば良いのか?といったことについても問題意識を持って考えて欲しいと思います。

地域における公共交通の存在意義

茨城交通株式会社 代表取締役社長 任田 正史 氏



当社は、バス業界全国第2位の「みちのりホールディングス」の傘下にある。グループには北関東および東北エリアのバス会社があり、今年5月には、日立電鉄交通サービスと統合した。

当社の目指すところの1つ目は「公共交通ネットワークの最適化」である。これは、人の移動の利便性は、バスとバスおよびバスと電車といったネットワークの親密性に基づくということであり、状況に合わせてダイヤを改正していく必要がある。2つ目は「地方創生・まちづくり政策への貢献」である。公共交通がないところは人が住まなくなる。若い人が住まなくなると、その街は活力を失ってしまうため、この点はとても重要である。3つ目は「地域の観光産業振興への貢献」である。街の活力を生み出す要素は観光産業であるため、バス事業者としてそれに貢献す

ることは重要である。

地方における公共交通の実情としては、高齢化に伴う人口減少や中心市街地の衰退といった地方の課題がある。これらに対する政策的な動きとして、2013年に交通政策基本法が制定された。2014年には地方創生が政策における重要なキーワードとなり、地域公共交通活性化再生法（改正）が施行された。2015年には各自治体で地方公共交通の再編に関する取り組みが本格化している。

近年の主な取り組みとしては、乗合バスではマーケティング手法を導入した取り組みが奏功している。例えば、常陸大宮市の御前山から城里町を通って水戸駅に至る路線では、以前は客数の減少と運賃の上昇が負のスパイラルに陥っていたが、綿密な調査に基づいて最大39%の値下げを行ったところ、8%の増

収を達成した。また、高校・大学・専門学校への通学定期券販売も出張販売によって増加しており、さらに2015年12月よりICカード「いばつピ」を導入し、3年後を目処に「Suica」との統合を計画している。2013年には、ひたちBRT（バス高速輸送システム）の運行に加え、常陸太田市での路線バス網の再編なども行っている。これらの結果、人口減少下でも路線バス収入は増加している。

高速バスでは、水戸、東海・勝田、常陸太田、常陸大宮、大子と東京の間、日立・勝田・水戸と羽田空港・成田空港の間といった高収益路線を拡大とともに、新規路線の開設を積極的に行っており、高速バス収入も増加している。

観光バスでも旅行会社への営業強化、自治体の観光誘致政策への連携などとともに、新車購入、化粧室付バス「葵」の導入など、積極的な取り組みを行っている。

旅行では、お客様のニーズを取り入れた企画やチャーター便を使った旅行の企画、笠間と益子と一緒に回る「関東やきものライナー」の運行などの新たな取組を行っており、2021年には、新水戸オフィスを完成させる予定である。

介護業界の現状はピンチ？

社会福祉法人正和会 理事長 額賀 優秀 氏



当会は、特別養護老人ホーム、短期入所、デイサービス（成華園、多賀）、居宅介護支援事業所、福祉学院という7つの事業を行っている社会福祉法人です。現在、介護業界は介護報酬の引き下げ、介護人材の不足、介護レベルの低下という3つのピンチを抱えています。団塊の世代が75歳になり、全人口の3人に1人が65歳以上の高齢者になる2025年には、生産可能年齢2人が1人の高齢者を支えなければならぬことに加えて、35万人の介護人材が不足するという需給ギャップが生じます。2035年には介護人材不足は68万人になると予測されています。

介護人材が不足する要因として、第1に介護福祉士養成学校に学生が集まらないことです。その理由は給与の低さにあります。また3K職場といわれるよ

うに、きつい、きたない、危険という介護職へのネガティブイメージや、職場での人間関係をもとにした離職率が高いということも大きな要因として挙げられます。これらの要因によって介護の仕事に従事することが敬遠される傾向にあることが大きいと考えます。

そのため、当会では、介護職のネガティブイメージをいかに払拭するか、ということと、外国人人材の活用、に力を入れています。前者の試みとしましては、職員採用リーフレットの作成、PRビデオの作成を行っています。その効果から年々採用人数が増加傾向にあります。また、外国人人材の採用では、モンゴル人技能実習生の受け入れを開始しました。実際にモンゴルに行き、実習生の家庭を訪問し、本人とその家族にも面接を

し、その思いを確認したのち、日本に来てもらうという形式をとっています。

そういう問題に加え、今後の社会福祉法人は、運営と経営の両立をしていかないとなりません。例えば、運営は従業員皆で頑張っていく、ということもできますが経営はそうはいきません。財務諸表を読み、収益を確保するためにどうしていくべきなのか、先を読んだ経営をしていくことが一般の企業同様に社会福祉法人にも求められていく時代になってきています。

最後に、今後、超高齢化社会を迎えるという時代の大きな流れを即座に食い止めることは難しいですが、先を見越して具体的な対策を打つことは可能であると考えています。今後、私達は、介護をする側になり得ますし、また、される側にもなり得ます、その時に誰しもが気持ち良く老後を迎えられるような取り組みを最大限行っていきたいと、当会は考えています。

政策委員会

第1回政策委員会を開催
第9次中期運営要綱策定スケジュールを承認

7月24日(水)、第1回政策委員会（正副会長、各支部長、各委員長等協会主要役員）が、水戸市三の丸・水戸京成ホテルにて開催され、重点事業・新規事業の進捗状況、県政要望、第9次中期運営要綱等について意見交換が行われた。



加子茂会長（株）日立ライフ取締役社長）が開会にあたり「令和元年度は第8次中期運営要綱の最終年度に当たる。会員の声、要望に応えられるよう、本日も忌憚のないご意見をお願いしたい」との挨拶があった。

関正樹副会長（関彰商事（株）代表取締役社長）が議長に就き、各事業分野についての報告・協議がなされた。

まず、会務報告で、収入・支出とも順調に推移している件の報告があった。次に会員増強活動について事務局より、「23社の新入会員、13社の退会で10社増加し1,244社となった。新

会員紹介キャンペーン、会員訪問活動も進めていくので、今後も年度目標達成に向けてご協力をお願いしたい。また、会員訪問などから寄せられた会員の声に応える事業の充実に努めたい」との報告がなされた。

また、令和元年度県政要望について、事務局より、産業政策委員会や会員ニーズ調査部会での検討を経て作成された要望案の説明があり、当日いただいた意見を踏まえ県に要望していく事で承認された。

次に、第9次中期運営要綱について、事務局から総務委員会を中心に関係者、会員の声を反

映させながら策定していくスケジュールの説明があり、原案どおり承認された。

重点事業・新規事業の進捗状況について、事務局から、①交流・連携機会の拡充、②会報“茨城経協”充実、③会員訪問活動の展開、④“いばらき塾”“ランチセミナー”的開催、⑤筑波大学での企業と学生の交流イベント等の説明があり、原案どおり承認された。

その後、出席委員から、自社・業界・地域の状況などについて意見交換がなされた。

経営教育委員会

第9期 第一種・第二種衛生管理者受験対策のための対策講座を開催

経営教育委員会（委員長 篠原智氏（株）筑波銀行専務取締役）は8月7日(水)～8日(木)の2日間、例年好評頂いている“第一種・第二種衛生管理者受験のための対策講座”を水戸プラザホテルにて開催。同講座は国家資格試験対策の位置づけで、第一種対策講座に31名、第二種対策講座に14名の計45名の参加があった。

昨今、衛生管理者試験は難易度があがり合格率も下がってきており、最新の出題傾向分析など常に情報をアップデートし、テキスト等もブラッシュアップ

し続ける（株）ウェルネットが提供する教材テキスト&講師は好評を博しており、今回は同社専任講師の松本陽子氏をお招きしご指導頂いた。参加者からも「衛生管理者試験は出題が広範囲に及んでいるため、どこから勉強を進めればいいのか悩む中で、試験対策ノ

ウハウとポイントを押された解説は時間の限られた社会人にとって大変有意義である」といった感想が寄せられた。



地域関係委員会

第1回委員会を開催



地域関係委員会（委員長 松本健一郎氏 東日本電信電話株茨城支店長）は、8月1日(木)、経営者協会会議室において、本年度第1回目となる委員会を開催した。主な議題は、委員会活動の進捗状況の報告ならびに下期の活動計画についてであった。主な議題と協議結果は以下の通り。

地域社会の発展のための他団

体との連携については、フードバンク茨城ならびにコモンズが行う活動について今後も協力していくこと確認した。

委員からの主な意見は以下の通り。

- ・フードバンク等の活動に賛同、協力した企業の協力状況について、地域に伝える活動をもう少し強化してはどうか。
- ・「こども食堂」※の存在を、食堂を必要としている子どもがどのように知るのか。引きこもりの子供などに情報が届くような仕組みとなっているの

だろうか。

※地域住民や自治体が主体となって無料または低料金で子どもたちに食事を提供するコミュニティのこと。

地域社会が抱える諸課題を解決するワークショップ開催については、SDGs (Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標))の考え方は会員企業のビジネスにとって有益と思われる所以、カードゲームを用いた理解促進を図ることとなった。一方で、会員企業から派遣される役職、年齢等が未知数であることも踏まえ、円滑にワークショップを進められるよう、運営を工夫していくこととなった。

県北地区支部

支部総会を開催

県北地区支部（支部長 津村昭洋氏（株茨城サービスエンジニアリング代表取締役社長）は7月30日（火）、「五浦観光ホテル別館大観荘」（北茨城市大津町）において、令和元度支部総会を開催した。参加人数は50名であった。

当日は**小川幸則幹事長（小川産業株）代表取締役**の司会進行のもと、はじめに津村支部長が「去る7月1日付で大原前支部長の後を引き継ぎ、支部長に就任致しました、茨城サービスエンジニアリングの津村でございます。開会にあたりまして、ひと言ご挨拶をさせて頂きます。本日は本年度の支部活動計画につきまして、この後お諮りをさせて頂きます。支部活動計画につきましては、村田幹事よりご説明させて顶きますが、会員のみなさまにおかれましては、支部活動に際しまして、何卒ご協力を頂きたく、お願ひ申し上げます。また、本日は総会終了後

に、懇親会のお時間もござります。積極的に交流を図って頂き、支部会員間の関係性を強めて頂きたいと思います」と挨拶を行った。

引き続いて、加子茂会長（株日立ライフ取締役社長）が「昨年6月の定時総会におきまして、会員のみなさまからのご推薦を賜り、会長に就任致しましてから、早くも1年が経過しました。この1年間、県北地区支部をはじめ、県内9つの支部で開催されました様々な会合に参加させて頂きました。各地でご活躍されておられます経営者のみなさまにお会いさせて頂き、各業界、業種のお話しをお聞きするたび、一経営者として大きな刺激を頂いていけるところです。本日お集まりのみなさまとも、この後懇親を深めさせて頂きたいと思って

おります」と挨拶をされた。

議事に入り、村田文彦幹事（株）五浦観光ホテル代表取締役副社長）が、平成30年度支部活動報告ならびに令和元年度支部活動計画を説明し、満場一致で承認された。経営者協会の重点項目については、加藤祐一専務理事が説明を行った。

記念講演では、元宝塚歌劇団宙組の堀内明日香氏が「組織作りの本質を宝塚100年の伝統から学ぶ」をテーマに話された。

講演会終了後には、会員間の交流をテーマに懇親会を行い、散会となった。



挨拶に立つ津村支部長

日立地区支部・水戸地区支部共催

大井川知事をお招きして講演会開催

日立地区支部（支部長 館岡司氏 日立埠頭株）取締役社長）、水戸地区支部（支部長 斎藤貢氏（株）水戸京成百貨店 代表取締役社長）は8月6日（火）共催にて、**大井川和彦知事**に講師をお務め頂き、講演会を開催した。

参加者は130名であった。

はじめに主催者を代表し、館岡日立地区支部長が「本日は幼少期、日立市で過ごされた大井川和彦知事を講演会の講師としてお越し頂けましたこと、嬉しく思います。大井川知事におか

れましては、知事に就任されましてから約2年となります。この2年間で進められてこられました重点施策につきまして、本日は『新しい茨城への挑戦』の講演タイトルにもある通り、どのように変革に挑戦され、どの

ような成果を上げられてこられたかをお聞きしたいところです」と挨拶をした。

講演に立たれた大井川知事は「人口減少、少子高齢化の進行をはじめ、茨城県を取り巻く環境は急激に変化している。この時代の大きな変化に対応し、さらなる発展を遂げるには、これまでの延長線では難しい。その意味で『新しい茨城』への挑戦が必要と考えている。県民が『豊かさ』を享受し、『安心安全』な生活環境のもと、未来を担う『人財』が育まれ、『夢・希望』

に溢れた『新しい茨城』をつくつていきたい。新しい豊かさでは、戦略的な企業誘致と『儲かる農業』の実現。新しい安全安心では、茨城県の医師不足への対策を強化。新しい人財育成では、グローバル社会で活躍できる『人財』の育成。新しい夢・希望では、戦略的なトータルブランドの形成。これらの重点施策について失敗を恐れず、常にスピード感を持ち、果敢に挑戦を続けていく、この基本姿勢を県庁全体で共有することで『新しい茨城』を実現していく」とビ

ジョンを語られた。

交流パーティでは、加子会長が乾杯の挨拶に立ち、大井川知事にもご臨席頂きながら、交流を深めた。最後に主催者である斎藤水戸地区支部長が、大井川知事へ御礼の意を伝え、閉会の挨拶とした。

尚、講演会の前段では、日立地区支部総会が執り行われ、平成30年度日立地区支部活動実績ならびに令和元年度活動計画について報告がなされた。



挨拶に立つ館岡支部長



講演される大井川知事

県西地区支部

セミナーを開催

県西地区支部（支部長 大野豊氏 NC東日本コンクリート工業株 代表取締役社長）は、7月31日（水）、「働き方改革関連

法」を踏まえた企業における実務対応策～施行から3ヶ月、現状の課題等ポイントを学ぶ～と題して、筑西市のダイヤモンドホールにおいてセミナーを開催し、31名が参加した。

講師には森・濱田松本法律事務所弁護士の荒井太一氏をお招きし解説頂いた。荒井氏は、厚生労働省「柔軟な働き方に関する検討会」委員を務めるなど、特に労働法に関する紛争案件（個別労働紛争・集団的労使紛争）をめぐる問題を中心に活躍

されており、実務に落とし込んだ分かり易い解説は好評を得ている。

参加者アンケートでは「自社は中小企業の分類となるが、法改正に伴いまだ自社で対応できていない点も多く見受けられたので確認する良い機会となった。個人的には法改正となった背景と要因、また国が将来目指しているであろう働き方の“あり方”的話はとても興味深く伺った」といった感想が寄せられていた。



古河・坂東地区支部

令和元年度第1回役員幹事会を開催



古河・坂東地区支部（支部長
阪好弘氏 京三電機株代表取締
役）は、8月5日(月)ホテル山
水において、本年度の第1回役
員幹事会（幹事長 小島一文氏

関東通運株總務部次長）を開催
した。

はじめに阪支部長が挨拶をさ
れ、その後、主に本年度の支部
活動計画(案)について協議検討

をした。

なお、正副支部長の出席のも
と、支部会員間の交流促進を図
る「支部総会(詳細は下記参照)」
は「11月12日(火)」に開催する
こととなった。

[支部総会開催概要]

- ・とき：11月12日(火)
15:00～18:10
- ・ところ：ザ・カナルハウス
- ・テーマ：嫌われる勇気
～アドラー心理学か
ら見る、職場での人
間関係の築き方～
(仮題)
- ・講師：哲学者 岸見一郎氏

鹿行地区支部

鹿行地区支部（支部長 宮腰寿
拓氏 日本製鉄株鹿島製鉄所副
所長）は、7月29日(月)、鹿島
セントラルホテルにおいて、鹿
行支部セミナーを開催。テーマ
を「入管法改正を受けた外国人
活用のポイントと労務管理実務」
とし、27名の参加があった。

セミナーは2部構成＆講師2
名で行われ、テーマ①「在留資
格の基礎知識と外国人材活用の
ポイント」をHF(鴻富)行政書士
法人行政書士の松本良太氏、
テーマ②「外国人に関する労務
管理実務」を社会保険労務士山
口事務所特定社会保険労務士

の岩瀬孝嗣氏にそれぞれ解説頂
いた。

松本氏からは、法改正の概略
と昨今の外国人雇用に関するト
ラブル事例について、岩瀬氏か
らは昨今の労働関係法令改正に
伴う外国人雇用への影響につい
て解説頂いた。

また最新情報として“特定活
動(本邦大学卒業者)”について
解説がなされ、これは日本の4
年生大学を卒業又は大学院を修
了し学位を取得するなど5つの
要件をクリアすることで、これ
まで制限されてきた業務範囲が
緩和されるため、外国人雇用を

鹿行支部セミナーを開催

検討している、または既に雇用
している企業においても制度活
用をお薦めする、との説明も
あった。



Company Public Relations

会員PRコーナー

会員PRコーナーは、当会会員様のビジネス交流、製品・サービスの広報の場として、順不同でご紹介させて頂いております。掲載内容に関する詳細は、各掲載会社様にお問合せ下さいますようお願い致します。

時代は木枠梱包から樹脂梱包へ。金型のプロフェッショナルが開発した梱包装置「Fastcarry」

株式会社イイダモールド



弊社は1995年創業の金型設計製作会社です。金型の輸出入を航空便で行う際は、一般的に木枠梱包を利用します。木枠梱包は組立の自由度が高く、安定性・信頼性に優れた工法ですが、製作に時間要する、重量が重いため運賃が割高、開梱作業が面倒で、開梱後の木材の処理にも費用がかかるなど多くのデメリットも抱えています。そこで『脱・木枠梱包』を掲げ、当社が得意とする金型技術を活かして、樹脂製梱包装置【FastCarry®】を開発しました。この商品は安く、早く、軽く、再利用が出来、環境にも優しい商品です。

- ◆事業内容 金型設計・製作・射出成形・商品開発
- ◆代表者 代表取締役 飯田 秀夫
- ◆所在地 茨城県筑西市下野殿1028-2
0296-22-7256
info@iidadomold.com
<http://www.iidadomold.com/>

ほんとうに美味しい納豆をまごろ込めて

丸真食品株式会社



地域の中に生き、
地域の皆様に生かされ、
地域とともに生きてゆく。

先代より受け継いだ伝統の味を、まごろを込めて現代に伝えてまいりました。これからも、お客様の信頼にお答えできますよう、引き続き取り組んでまいります。

なお、【納豆ファクトリー】で、納豆の製造を見学いただけます。弊社ホームページより、ご予約くださいませ。

- ◆事業内容 納豆の製造・販売
- ◆代表者 代表取締役 三次美知子
- ◆所在地 茨城県常陸大宮市山方477-1
(フリーダイヤル) 0120-04-2770
<http://funanatto.co.jp>

茨城の梅を、観るものから、食べるものへ!

株式会社 吉田屋



創業天保元年(1830年)老舗漬物。梅干し製造店です。茨城県初の梅ブランド「常陸乃梅」を、茨城県の梅農家の方々と連携しスタートし、梅干し・梅シロップなど、様々な商品・事業展開をしています。2014年に全国初の梅専門カフェ ume cafe WAONをオープンし、梅の可能性を全国の方々へPRしています。

- ◆事業内容 漬物製造業(梅干し・漬物)
- ◆代表者 代表取締役 大山壮郎
- ◆所在地 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町546
029-267-2069
ume@kk-yoshidaya.co.jp
<http://www.kk-yoshidaya.co.jp>

令和元年度事務局員の担当業務

【委員会】

[労働企画] 池田課長、後藤課長、中村
[経営教育] 澤畑(英)局長、池田課長、石川マネジャー
[産業政策] 池田課長、薄井課長、佐々木
[環境] 薄井課長、青木、中村
[地域関係] 佐藤部長、後藤課長
[総務] 加藤専務、澤畑(英)局長、佐藤部長
[科学技術] 佐藤部長、薄井課長、佐々木
(経理・庶務)石川マネジャー、青木

【研究会】

[青年経営] 澤畑(英)局長、薄井課長、佐々木
[環境] 薄井課長、中村

【支 部】

[県北地区]	池田課長、後藤課長、佐々木
[日立地区]	後藤課長、中村
[常陸・那珂地区]	澤畑(英)局長、 <u>佐藤部長</u>
[水戸地区]	池田課長、薄井課長、佐々木
[土浦・石岡・つくば地区]	池田課長、 <u>後藤課長</u>
[取手・龍ヶ崎地区]	薄井課長、安田室長、中村
[県西地区]	澤畑(英)局長、 <u>佐藤部長</u>
[古河・坂東地区]	佐藤部長、 <u>薄井課長、佐々木</u>
[鹿行地区]	澤畑(英)局長、中村

※アンダーラインは主担当

副会長
専務理事
事務局長
総務・企画担当部長
人事労務相談室長
産業政策担当課長
労働企画担当課長
環境情報担当課長
経理担当マネージャー
経理担当
情報調査担当
情報企画担当

志一史樹四介男優子美帆哉
慎祐英正仁裕泰　榮浩眞知
畑藤畑藤田田藤井川木村木
澤加澤佐安池後薄石青中佐タカ

新入局員のお知らせ



佐々木 知哉

9月2日に入局いたしました佐々木知哉（ささきかずや）と申します。前職では研究者・技術者をしておりました。技術者としての知識と経験をもとに、新たな価値を創造していくお手伝いができるればいいなと思っております。会員企業の皆様のお役に立てるよう、日々努力して参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



HYBRID 2.5 RS Advance

茨城トヨタ自動車株式会社

水戸市千波町 1887 〒310-0851
TEL 0120-090110
<https://www.ibaraki-toyota.jp/>





偏屈爺の甘辛放談②



「自国第一主義」にもの申す

最近の世界情勢を見るにつけ、危機感を通り越して情けなくなってくるのは偏屈爺だけであろうか。特に米国、韓国、北朝鮮の指導者の言動にはあきれるばかりである。もっとも、北朝鮮は金正恩の独裁で国家としての形態をなさず、同列に論じることはできないとの指摘もあるだろうが。

まず驚かされたのは、緊迫化する日韓関係の中で韓国の文在寅大統領が発した「朝鮮半島で南北が統一すれば国力で日本を上回ることができる」との発言である。文氏にとって、いかに南北朝鮮の統一が悲願であろうとも、現在の北朝鮮の情勢を鑑みるにつけ、まともな思考とは思えない。

例えばGDP（国内総生産）の視点から国力を見てみると、2018年のGDPは米国がダントツの1位で約20兆5000億・米ドル。次いで中国が13兆4000億・米ドル、日本が第3位で4兆9000億・米ドル。この後、ドイツ、イギリス、フランスと欧州勢が続き、韓国のGDPは1兆6000億・米ドルで12位である。韓国この数値は健闘していると捉えられるかもしれない。しかし、北朝鮮に至っては番外の約400億・米ドル（3兆9000億円）と推計されており、これははからずも茨城県の県内総生産（2015年時点で3兆385億円）とほぼ同じ規模である。

こんな国が貧困にあえぐ国民を尻目に多額の費用をかけて核開発を進めミサイル発射を繰り返している訳だ。逆に言えば、核を所有しなければ北朝鮮に目を向ける国はほとんどなく、国際社会に相手にもされないことを自覚しているからこそ核開発にのめり込まざるをえないとも言えるが。こうした状況下で南北統一を本気で考えている国家指導者をどうとらえればよいのだろう。

さらに極めつけは米国大統領の言動である。トランプが大統領に就任して以来、世界中がその言動に振り回されている。選挙期間中から「アメリカ・ファースト」を唱え、自国第一主義のもとでオバマ前政権の政策を次々と転換。米国が提唱して進められた環太平洋パートナーシップ協定（TPP）からの離脱を就任後、即座に表明。以来、これまでの一連の発言や行動は政治家というよりも損得のみで判断する商売人の発想である。そして世界中がその商売人に振り回されている訳だ。ただ、オバマもトランプも同じ米国民が国のリーダーとして選んだ結果であり、韓国の文在寅も然り。その事実を日本はもちろん世界中が重く受け止めざるを得ないだろう。

もはや、かつてのオバマ政権下で世界のリーダーとして国際社会を主導してきた役割を今の米国に求めるることはできない。なればこそ、世界情勢がここまで不安定化する中で、今ほど各國間に「対話と協調」の姿勢が求められる時代はないだろう。偏屈爺の煩悶は続き、血圧が上がるばかりの昨今である。

茨城新聞社
社史編纂委員

おぬま たいら
小沼 平

1955(昭和30)年9月3日生まれ

【職歴】

1979年4月	茨城新聞社入社 編集局司法記者、日立支社記者、県政記者、社会部遊軍記者等歴任
2001年9月	編集局学芸部長・論説委員
2006年4月	編集局報道部長・論説委員
2008年4月	編集局報道本部長・論説委員長
2009年4月	土浦・つくば支社長
2012年4月	水戸支社長
2013年9月	編集局担当局長
2014年4月	編集局報道部参与（デスク）
2016年3月	定年退職
2016年4月	再雇用・社史編纂委員

今年度、コモンズは、茨城県教育委員会からグローバルサポート事業を受託しています。県内の小中学校や高校に通う外国ルーツの子どもとその子たちを受け入れている学校をサポートする事業です。県内には、日本語教室のある学校が約70校、そうした教室はないが数人は在籍する学校が380校もあります。どの学校もどう受け入れていいか、どう言葉や勉強を教えるか試行錯誤をしています。

私は先日、中国から来た子の就学手続き支援を依頼され、2度ほど小学校に行きました。入学時に用意する文具や用具の説明は、例えば給食袋とか、中国では使ってなかつたものばかり。そこで私の子どもが以前使っていたものを探し出して写真を撮り、こういう大きさの袋をどこで買ってきてと伝えます。体の状況や予防接種の記録などを記載する保健調査も日本語では伝わりません。学校の連絡も親が読めないので、困った時は

私が出会う子どもたち

茨城NPOセンター・コモンズ 代表理事 **横田 能洋氏**

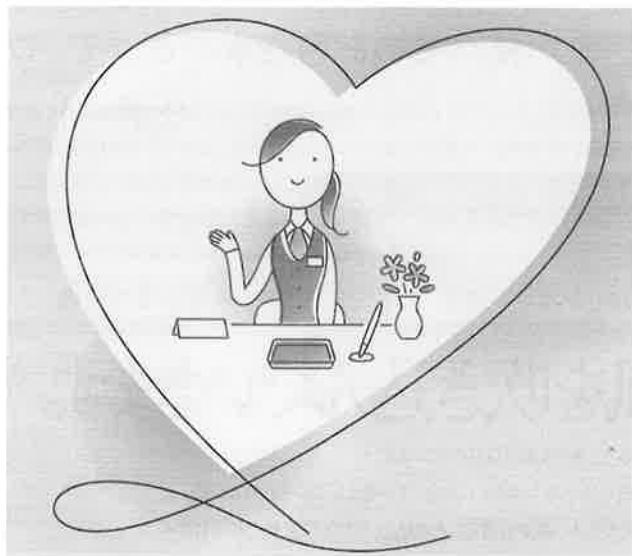
LINEに写真をつけて送ってもらい、それを見て説明することにしました。最初は私が行い、ママ友になってくれる人を見つけてバトンタッチするつもりです。

翻訳が必要な文書は山ほどあり、しかも多言語で必要です。そんな時救い主が登場しました。元エンジニアだった方が多言語翻訳のシステムを作り、その普及のためのNPOを設立したのです。知人の会社で働く技能実習生が自力で日本語を学べるツールがほしいと聞きシステムを作ったそうです。グーグル翻訳とリンクし、ワードやエクセルの文書を一括翻訳するシステムと、CADのソフト上で、日本語や英語からあらゆる言語に文書を置き換えるシステムです。一つ難形を作るとあらゆる言語に置き換えられるので便利です。この変換ソフトで訳文をつくり、それをネイティブの人が修正するやり方だと大幅に時間短縮できました。企業でも顧客向けや従業員向けに翻訳が必要なこと

があるでしょう。私たちは、学校、福祉施設の翻訳ニーズを調べながら、各言語でネイティブチェックができたり通訳が出来る人を募っています。テレビ電話や自動翻訳も活用しながら言葉の壁を越えていければと思います。

ただ、子どもの就学支援は翻訳だけでは終わりません。そもそも、なぜ日本の学校に入らなければならぬのか、という不安や不満を持つ子には寄り添う人が必要です。スタッフを派遣したり当会の学童に通ってもらいます。高校に入れたものの自転車通学の苦労もあり不登校になっている生徒もいます。その子は原付免許を取り高校に戻りたいというので、免許試験を目標に言葉の学習をしていきます。寄り添う人がいれば道が拓かれる外国ルーツの子どもは沢山います。こうした活動をしてくれる人を募りながら活動していくと思います。

人に優しい銀行をめざして



常陽銀行はどなたでも
ご利用しやすい銀行を
めざしています。

 常陽銀行 | MEBUKI
めぶきフィナンシャルグループ

14



株式会社 カスミ T305-8510 茨城県つくば市西大橋599-1
TEL.029-850-1850

KASUMI

<https://www.kasumi.co.jp/>





HITACHI
Inspire the Next

次の時代に、新しい風を吹き込んでいきます。

時代はいま、新しい息吹を求めて、大きく動きはじめています。

今日を生きる人々がいつも元気でいられるように、明日を生きる人々がいつもいきいきとしていられるように。

日立グループは、人に、社会に、次の時代に新しい風を吹き込み、豊かな暮らしとよりよい社会の実現をめざします。

日立の樹オンライン www.hitachinoki.net

株式会社 日立製作所 日立金属株式会社 日立化成株式会社 日立建機株式会社 株式会社日立ハイテクノロジーズ
日立グローバルライフソリューションズ株式会社 日立オートモティブシステムズ株式会社 株式会社日立産機システム 株式会社日立インダストリアルプロダクツ

茨城県最低賃金が「時間額849円」に

茨城県最低賃金は、

令和元年10月1日(火)から時間額849円（27円引上げ）に改正されます。

年齢やパート、学生アルバイトなどの働き方の違いにかかわらず、県内で働くすべての労働者に適用されます。

詳しくは、茨城労働局賃金室（電話029-224-6216）または、最寄りの労働基準監督署にお尋ね下さい。

最低賃金引上げに向けた事業者への支援として、以下の相談窓口や助成金が利用できます。

ワン・ストップ無料相談窓口

茨城働き方改革推進支援センター（電話0120-971-728）

業務改善助成金

上記センターのほか、

茨城労働局雇用環境・均等室（電話029-277-8294）

キャリアアップ助成金等

茨城労働局職業対策課（電話029-224-6219）

手書き帳票データ化サービス AIよみと~る

手書き書類や帳票の文字読み取りを行い、データ化するAI-OCRサービスです
大量の書類のデータ化により業務の稼働削減が期待できます

こんな方に
オススメ!

納品書や発注書の内容を
データ入力している

手書きの申込書や
契約書を取り扱う

導入前



- ・単純な打込みに時間がかかる。
- ・疲れてミスしそう。。
- ・モチベーションも下がってくる。

データ入力



導入後



おすすめ
ポイント
1

読み取精度

20,000文字を超える
実証実験の結果、
導きだされた読み取精度

96.71%^{*1}

おすすめ
ポイント
2

稼働削減

社内システム等と連携できる
RPAと組み合わせ、担当者の投入
時間を削減! 削減率単純平均

61.69%^{*2}

おすすめ
ポイント
3

利用者画面

直感的で使いやすい
ブラウザベースの利用者画面



*画面はイメージです

*1 2018年8月～9月に3社で行ったトライアルにおける、申込書・現金通帳(手書き文字を含む20,275文字)の読み取精度(正解数/全文字数)の平均。

*2 トライアル前(2018年7月)とトライアル時(2018年8月～9月)の申込書・現金通帳(対象帳票数3,900枚)の読み取りシステム投入にかかる帳票1枚あたりの削減率を3社で単純平均した結果。

詳しくは営業担当までご連絡下さい

【お問い合わせ先】

NTT東日本 茨城支店 水戸営業担当

通話料無料 **0120-230-292**

受付時間 平日9:00～17:00 (土日・休日・年末年始除く)

詳細は電話、もしくはHPをご確認ください

NTT東日本 AIよみと~る

検索

K19-01321【1909-1910】

セミナー開催・事業案内

開催月	日時／場所	事業内容
10 月	<p>①10/2(水) 11:00～ 18:00 県産業会館 懇親会併設 ※以降日程 ②10/30(水) 11:00～ 16:00 県産業会館 ③11/13(水) 11:00～ 16:00 県産業会館 ④11/27(水) 11:00～ 18:00 県産業会館 懇親会併設 全4回参加費 45,000円/名</p>	<p>◆第9期 若手の人事労務担当者の勉強会 テーマ：他社(他者)との学び合いを通じて、トラブルを未然に防ぐ 労務管理を確立する “困った…” 時に同じ世代の担当者に聞くことができる人脈をつくる 講 師：大和田一雄弁護士、関谷将明弁護士、廣田順子弁護士</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① (10/2開催) 「イマドキの問題社員に対する会社としての対応 その1」 <ul style="list-style-type: none"> ・社員の職場内外での“問題”行動への対応方法 ・健康管理上の留意点(会社が講ずべき安全配慮義務とは、特にメンタルヘルス不調への対応) ・有効な懲戒処分とは何か ② (10/30開催) 「近年対応が求められる領域が拡大しているハラスメントへの対応」 <ul style="list-style-type: none"> ・セクハラ、パワハラに加え、拡大する「ハラスマント」の定義 ・問題例の検討～これはハラスマントとなるのか？～ ・ハラスマントの具体的な防止策・会社がすべき対応 ③ (11/13開催) 「イマドキの問題社員に対する会社としての対応 その2」 <ul style="list-style-type: none"> 「合同労組（コミュニティユニオン）への対応」 ・採用上の留意点(面接時に問題となる質問とは、内定辞退の法的意味) ・退職・解雇の留意点(突然出社しなくなった社員への対応、解雇の種類) ・労働組合の組織、特徴。団体交渉の応諾義務とは何か。 ④ (11/27開催) 「メンタルヘルス不調者への会社としての対応」 <ul style="list-style-type: none"> ・現代におけるメンタルヘルス問題の重要性 ・メンタルヘルスの不調が疑われる社員への対応について ・具体例から検討する会社がすべき対応
	<p>10日(木) 15:00～ 18:10 ダイヤモンドホール ※聴講無料 ※交流会参加費 5,000円/名</p>	<p>◆県南・県西・鹿行ブロック会員交流会 テーマ：デジタル革命による産業組織の創造破壊と再構築から学ぶ 日本の次の一歩 講 師：アリババ株式会社代表取締役社長CEO 香山誠氏</p> <p>【内 容】 (香山講師プロフィール) 1986年ソフトバンク入社。長年にわたる国内BtoBビジネス、国内や海外企業とのインターネットビジネスにおけるジョイントベンチャーの立ち上げ、2008年5月にアリババ株式会社代表取締役社長に就任。2017年3月、同社代表取締役社長CEOに就任。伸びゆく中国市場や新興諸国市場でのインターネットを活用した販路開拓支援を通じて、地域経済および日本経済の活性化への貢献を目指している。</p>
	<p>16日(水) 7:50～ 9:30 大丸鐵興 参加費 1,000円/名</p>	<p>◆第3回 朝礼見学会 テーマ：人間完成をめざして学習し、鍛磨する場～朝礼、工場の見学～ 大丸鐵興様の取り組みに学ぶ</p> <p>【内 容】 同社の経営理念は「進化し続けるものづくり MAKE IT BETTER WITH DAIMARU」。人間完成をめざして学習し、鍛磨する場の1つとして朝礼を大切にしている。鋼板の大型一貫加工や輸送機・建設機械部材製作、自社ブランドステンレス燃料タンクの製造などを行う同社は、技術力の高さは勿論、品質と安全のためには、信頼できるチームワークが不可欠であり、チームワークを高める場としての「活力朝礼」の見学と最良の製品づくりを実践する工場を見学致します。</p>

開催月	日時／場所	事業内容
	16日(水) 9：30～ 17：00 水戸プラザホテル 参加費 6,000円/名	<p>◆第9期 ヒューマンエラー防止セミナー</p> <p>テーマ：交通心理学や産業行動学を活用し、重大事故を防ぐポイント 講 師：関西大学社会安全学部社会安全研究科教授 中村隆宏氏</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ヒューマンエラーに関する講義：2時間 ②産業行動学を活用した労働災害防止（演習形式）：2.5時間 ③交通心理学を活用した交通事故防止（演習形式）：2時間 <p>※実車を使った実習も予定しています</p>
	23日(水) 16：00～ 19：00 鹿島セントラルホテル ※聴講無料 ※交流パーティ参加費 5,000円/名	<p>◆講演会・交流パーティ</p> <p>テーマ：組織を成功に導く“七つの習慣” 講 師：フランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社取締役副社長 筑波大学客員教授 竹村富士徳氏</p> <p>【内 容】 (竹村講師プロフィール)</p> <p>1995年、旧フランクリン・クエスト社日本法人入社。経営企画、経理、人事、プランナー関連商品の開発、販売、物流など多岐に渡り担当。同社の売上げアップおよび利益改善に大きく貢献し、1997年同社副社長に就任。その翌年、コヴィー・リーダーシップ・センターとの合併に伴い、フランクリン・コヴィー・ジャパン(株)にて28歳の最年少で取締役に就任。米国本社との折衝はじめ、日本国内における同社事業の再構築の指揮を執り、2000年取締役副社長に就任。2001年までに日本法人での利益率を大幅に改善し、インターナショナル部門でトップレベルの業績達成に貢献。著書は『タイム・マネジメント4.0—ソーシャル時代の時間管理術』など。</p>
	24日(木) 14：00～ 17：30 キリンビール取手工場 ※聴講無料 ※交流会参加費 2,000円/名	<p>◆行政懇談会</p> <p>【内 容】</p> <p>14：00 キリンビール取手工場見学（～14：50） 15：00 講演① 茨城県保健福祉部長 木庭愛氏 ※医療体制の整備や少子化対策、高齢者・障害者の福祉施策の推進など、健康づくりや食の安全確保の取組み等について 講演② 茨城県土木部長 伊藤高様 ※災害に強く安全安心で快適に暮らせる県土づくり、県土発展の基盤となる社会インフラの整備や維持管理の取組み等について 16：40 会員交流会（～17：30）</p>
	29日(火) 13：30～ 17：00 県産業会館 参加費 8,000円/名	<p>◆第18期 取締役・役員のためのマネジメント講座 (4回シリーズの第2講)</p> <p>テーマ：取締役・役員の役割、責任、必要事項をテーマ毎にシリーズで学ぶ 講 師：関・山形法律事務所弁護士 山形学氏</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①取締役の義務と責任の問題は広範囲に及ぶ ②取締役の義務について最低限知っておくべきこと ③取締役の責任の取り方について最低限知っておくべきこと ④最近の企業経営に関わる法的リスクについて

経営労務相談(無料)のご案内

当協会では経営労務相談の機能を強化し、会員企業様が抱える経営課題の解決に向けたサポート体制を整えております。

協会の顧問弁護士、社会保険労務士、税理士、経営コンサルタント等の各分野のエキスパートが様々な経営課題の解決に向けたアドバイスを致します。

開催日 毎週木曜日 ①10:00~12:00
(祝日は除く) ②14:00~16:00

会場 経営者協会・相談室
(水戸市桜川2-2-35 茨城県産業会館11F) 水戸駅南口より徒歩5分。

申込方法 下記TEL・FAXまたはE-mailにて各開催日の2日前までにお申込み下さい。

Flow chart

- 賃金関係** 未払い残業代を請求されたがどのように対応すればよいのか?
- 労働組合** 従業員の一人が加盟した労働組合から団体交渉を申し入れられた。交渉にどのように向かえばよいのか?
- 助成金制度** 人員整理を回避するためにはどのような方法があるのか?活用できる助成金制度について教えて欲しい。
- 人事労務** 人事制度の変更を行うとしたが、従業員から不利益変更ではないかと訴えがあった。
- 精神疾病** メンタル不全の従業員がトラブルを起こしたがどのように対応すべきか?
- その他** 事業承継の問題、資金繰りの問題、経営に関するこの課題全般の悩みについて。

人事労務相談室
が総合窓口
(ワンストップ)

課題解決に
最適な専門家をご紹介



お問い合わせ：一般社団法人茨城県経営者協会 事務局(後藤)
TEL: 029-221-5301 FAX: 029-224-1109
E-mail: gotou@ikk.or.jp